

Java7 Update 51 をインストールした Windows PC から SSL-VPN 接続する方法

FOCUS スパコンシステムの SSL-VPN 接続機能は、Java 機能を使用しています。

2014 年 1 月にリリースされた Java7 Update 51 において、アプリケーションの安全性とセキュリティ強化を目的としたセキュリティポリシーの変更が行われており、この影響により SSL-VPN 接続時に Java の起動が失敗します。

以下に、Java7 Update 51 をインストールした Windows PC から FOCUS スパコンシステムへ SSL-VPN 接続するための代替方法を示します。

留意事項

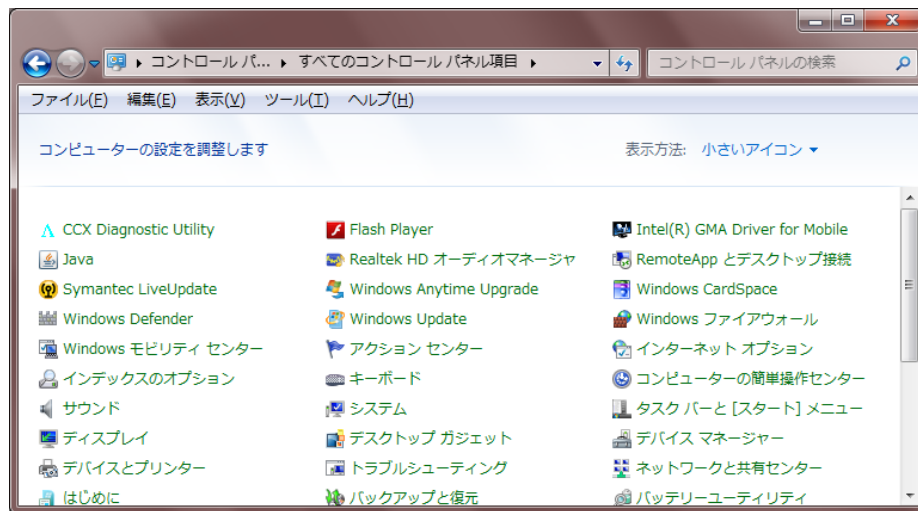
Java のセキュリティ機能を回避するための手順であるため、FOCUS スパコンシステム側が対応された際には、速やかに本設定の削除をお願いします。

設定手順

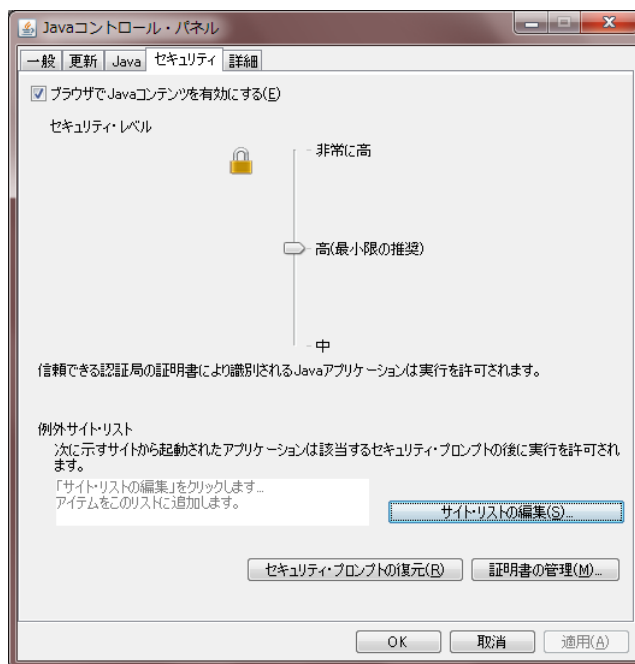
1. 「コントロールパネル」を表示し、「Java」をクリックします。

選択すると「Java コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。

コントロールパネル内に「Java」が無い場合、右上の表示方法を「小さいアイコン」に変更してください。

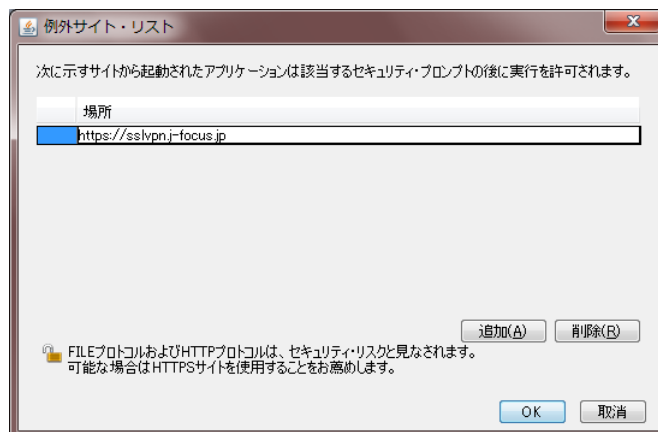


2. 「セキュリティ」タブを選択します。



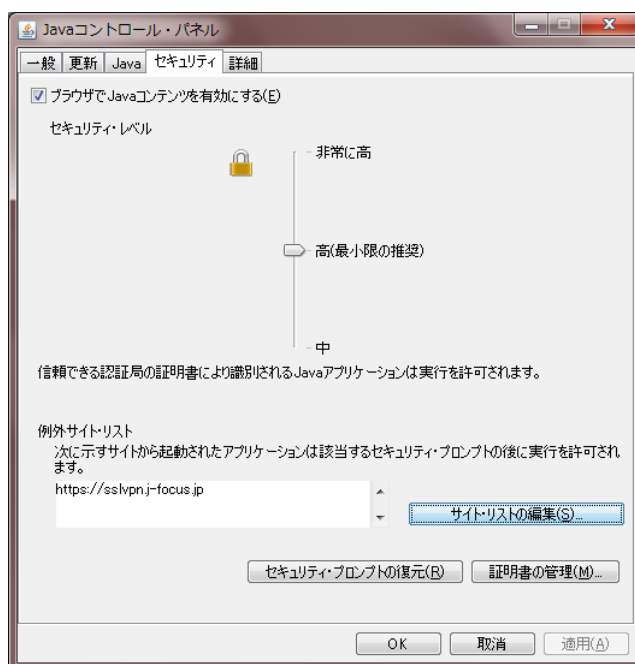
3. 「サイト・リストの編集(S)」ボタンを押します。
「例外サイト・リスト」ウィンドウが表示されます。

4. 「追加(A)」ボタンを押します。
「場所」の入力ボックスに `https://sslvpn.j-focus.jp` を入力し「追加(A)」ボタンを押します。



5. 「OK」ボタンを押します。
「例外サイト・リスト」ウィンドウが閉じます。

6. 例外サイト・リスト欄に以下のように表示されていることを確認して「OK」ボタンを押します。
「Java コントロール・パネル」が閉じます。



以降は、通常の手順通り Web ブラウザで <https://sslvpn.j-focus.jp> を指定し接続を行ってください。
初回のみ以下のポップアップが表示されます。発行者と場所が以下の通りであることを確認できたら、チェックボックスにチェックをつけ「実行(R)」ボタンを押してください。

